

令和3年5月12日

保護者の皆様

犬山市立犬山北小学校
校長 神谷 勝治

熱中症予防への対応について

向夏の候、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は、本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

さて、今年も暑い日が続くことが予想されますので、児童の健康・安全を第一に考え、以下のように対応します。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

＜熱中症対策＞

① 授業などでの対応

- 気温が高い日は、朝からエアコンを稼働させます。常時換気を行うため、十分に室温が下がらない可能性がありますので、状況に応じて団扇などの使用ができます。
- 特別教室や体育館、運動場での活動では、こまめな水分補給や日陰での休憩などの対応をします。
- WBGT（暑さ指数）を参考にして、活動の中止や制限を行います。
- 朝の健康観察に加え、活動の事前事後の健康観察を入念に行います。
- 休憩時間終了後には、ミストシャワーを各学年下駄箱付近で稼働します。
- 鞆が重くならないように、教科書などの教材は学校での保管を原則としています。
- 登下校中など、感染リスクを他の方法で軽減できる場合は、マスクをはずすように指導します。
- 通学路の途中に給水ポイントを設け、必ず立ち止まって水分補給をするように指導します。

② 自らの健康を管理する力を育む指導

- 水分摂取や衣服の調整など、体温上昇を防ぐための対処ができるように指導します。
- 体調が崩れたときには、自分から申し出ることができるように指導します。
- 周囲の児童を気遣い、変化に気付いたら教員に連絡ができるように指導します。
- 登下校時に体調が悪くなったときには、子ども110番や商店など、大人に救いを求めるように指導します。

③ 熱中症対策用品の使用

- スポーツドリンクの持参も認めています。水筒に加えて鞆に入れて持参する予備の水分は、ペットボトルのままでも構いません。ペットボトルへの記名は必ずしてください。
- 登下校中には、冷却タオル・日傘（雨傘）などを、ご家庭の判断で活用してください。
- 水筒が空になってしまった児童のために、各学年の手洗い場に簡易浄水器を設置します。
- 塩分タブレットやチューブ型のスポーツドリンク・ゼリーは避けたいと考えています。

＜保護者の方へ＞

- お茶等の水分を十分にもたせてください。予備のペットボトルには記名をお願いします。
- 冷房により体調を崩すことがないように、本人とご相談の上、必要に応じて上着や下半身を暖める物を準備してください。
- 団扇は学習の妨げになる可能性がありますので、十分ご指導ください。
- 日傘は手がふさがるデメリットや周囲の児童に危険が及ぶ可能性がありますので、使用方法について十分ご指導ください。

◎ 十分な睡眠・朝食の摂取は、熱中症予防の必須条件です。厳守してください。